

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和元年度) 2019

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	9	11	水	8:50	12:00	藤金市民の森	4名
活動名称	藤金市民の森・藤小3年生 自然体験学習支援事業					報告者：吉井 優	

1、 活動目的：藤小3年生の藤金市民の森を使った自然体験学習を支援し、児童に身近な自然である藤金市民の森に親んでもらい、藤金市民の森を故郷の森として、次世代に残してもらうきっかけになってほしい。

2、＜活動内容ほか＞

8:50 スタッフ集合 藤小学習会の内容説明 子供たちが藤金市民の森で体験したことを、クラフト作品に作る。そのための材料集め 竹と枝葉を集める

9:00 1組の児童40人到着 20人ずつに分かれ竹切りチームと枝葉集めチームに分かれる。竹切にスタッフ3名、枝葉集めにスタッフ1名指導する。

9:40 竹切チームと枝葉チーム交代

10:20 1組終了

10:40 2組児童40名到着 1組同様2チームに分かれ竹切と枝葉集め開始

11:50 自然学習指導終了

12:00 スタッフ解散

3、評価： どんなクラフトができるのか、いまいち学校の意図がぴんときないが私には想像のできないようなものができるのだろう。
主に竹切りを担当したが、7月よりは、ノコギリになれ、うまくなっているように思えた。 それにしても、ほとんどの児童が楽しく作業をしていたのでそれがよかった。

4、課題： やはり橋が必要と感じた。自然学習で往復30分はもったいない

＜里山参加会員＞吉井、佐野、脇谷、小澤

＜活動写真＞

